

「廃紙／インキ缶・残肉・廃液の共同一括委託処理システム」

■概要

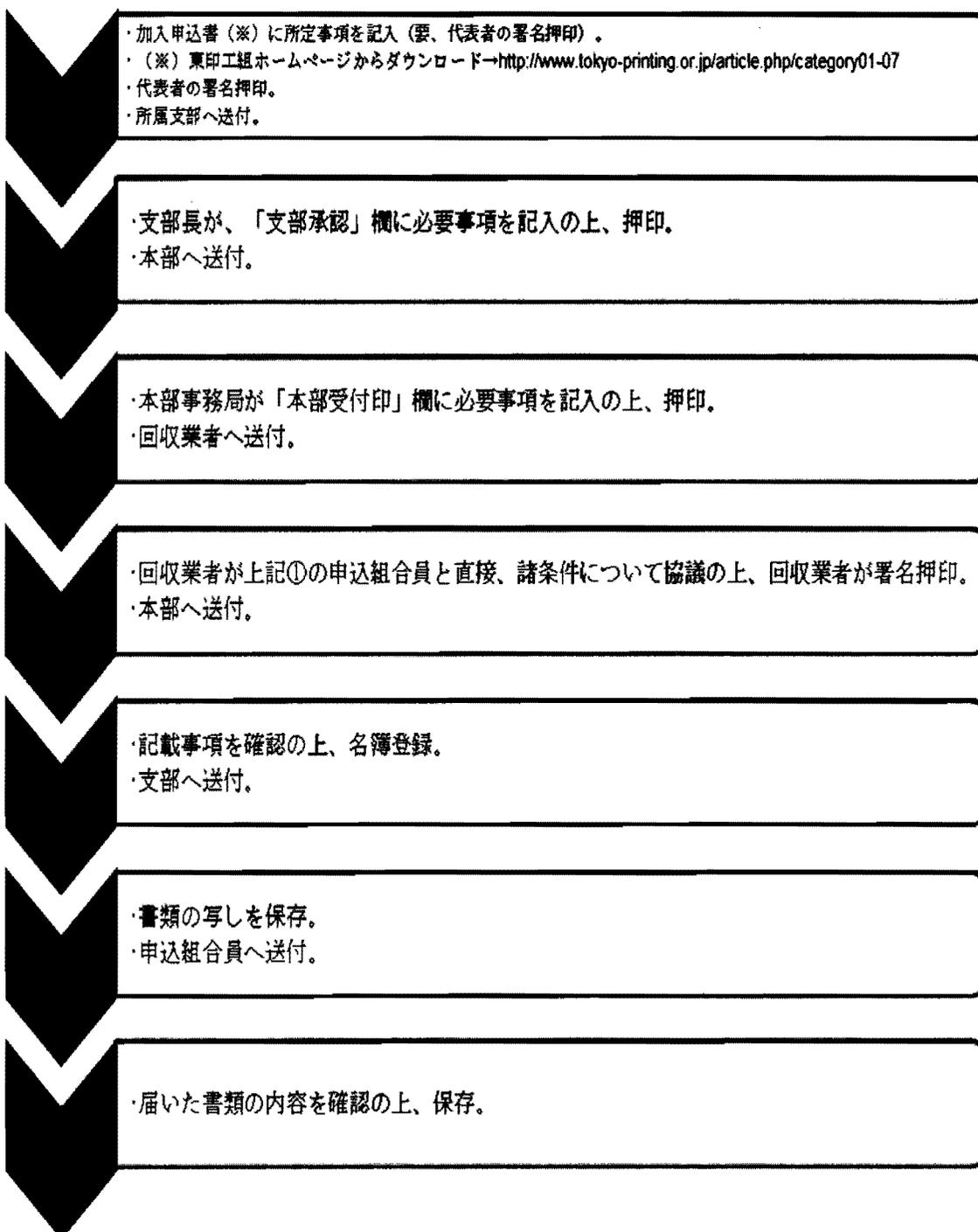
東印工組では、廃紙（無料）と併せて、有料でインキ缶・インキ残肉・廃液の回収も行う「廃紙／インキ缶・残肉・廃液の共同一括委託処理システム」を運営しています。中小印刷事業所では、立地条件や排出量等から廃棄物処理が負担となっていることから、東印工組のスケールメリットを活かして支部ごとのルート回収を行い、再資源物としてリサイクルされています。

詳細については、以下 URL の東印工組ホームページをご覧ください。

【排出物共同処理システム】

<http://www.tokyo-printing.or.jp/article.php/category01-07>

■加入方法（新規申込みの流れ）



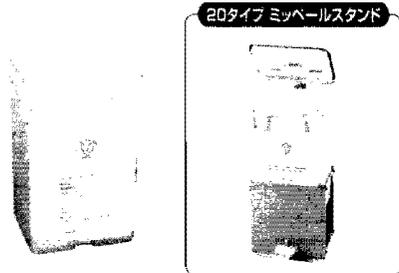
■回収地域・回収間隔

回収地域は、東京都内とする。また、回収間隔は排出量と事業所の立地条件により、回収処理業者との間で決定する。

■回収対象物

対 象 物	内 容
廃 紙	以下の合成紙、特異紙(禁忌品)を除く再生利用可能なもの。 →①ピーチコート、②ユポ、③トレーシングペーパー、④印画紙、⑤タック紙、⑥紙管(厚手の物)、⑦箔押し、⑧油紙、⑨PP貼り(両面)。
インキ缶	1kg缶、5kg缶、18ℓ缶、20ℓ缶(ドラム缶は不可)。
インキ残肉	インキ残肉。
廃 液	特管引火性廃油、産廃廃油、廃アルカリ・廃酸。

■荷姿

対 象 物	内 容
廃 紙	以下の紙質により分別し、収集・運搬業者が用意する麻袋(量によって籠)または同質の材質でできた袋に入れるか、合理的な荷姿で集荷しやすい体制を取り、排出する。 →①アート紙・コート紙・上質紙、②色上・感圧紙(ノーカーボン)、③雑紙(①②以外)、④段ボール、⑤ワンプ、⑥PP貼り(片面)、⑦台紙
インキ缶	東京都23区推奨の半透明ごみ収集袋及びインキ缶納品用ダンボール箱。
インキ残肉	指定容器※(天昇電気工業㈱製造ミッペール<容量20L>)。 →ポリプロピレン、ポリエチレン製廃棄医療用器具の保管ボックス。 →蓋を閉めると簡単に開かない安全性と、密閉時に液・ガス漏れのない環境保全を確保した仕組み。 ※インキ残肉の指定容器(参考) 
廃 液	以下の容器により、臭いや液の漏れがないよう口蓋部を適切に閉め、安全性に支障のない荷姿で排出する。 →①特管引火性廃油…一斗缶 ②産廃廃油…20Lペール缶(購入時の容器) ③廃アルカリ・廃酸(現像廃液・定着廃液・湿し水)…20Lポリ容器 (①～③は種別に分類)

■ 1回当たりの下限排出数量

対象物	内容
廃紙	上記の荷姿単位。
インキ缶	上記の荷姿単位。
インキ残肉	ミッペール1本。 (インキ容量換算 25~30kg。ただし、満タンでなくても構わない)
廃液	上記の荷姿単位。 ただし、廃アルカリ・廃酸だけの回収の場合は、ポリ容器3本以上。

■料金

対象物	内容
廃紙	無料。
インキ缶	25円/kg (消費税別)。
インキ残肉	<p>①ミッペール 600円/本 (消費税込)。 ②処分費 150円/kg (消費税別)。 ③収集運搬費 30円/kg (消費税別)。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><例：1本25kgの残肉量の場合> ミッペール 600×1 = 600円 処分費 150×25×1.08 = 4,050円 収集運搬費 30×25×1.08 = 810円</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px;">合計 5,460円</p> </div>
廃液	<p>①特管引火性廃油(洗浄液、トナー現像液)…2,700円(一斗缶) (消費税別) ②産廃廃油(機械油)…3,000円(20Lペール缶) (消費税別) ③廃アルカリ・廃酸</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現像廃液…1,650円(20Lポリ容器) (消費税別) ・定着廃液…1,100円(20Lポリ容器) (消費税別) ・湿し水…1,000円(20Lポリ容器) (消費税別) <p>※料金は容器単位で内容量の多少に拘らず同一です。</p>

■支払方法

加入組合員と収集・運搬業者間で決定。ただし、ミッペールの代金は現物引渡し時に支払い。

■その他

特別管理産業廃棄物(揮発油類、pH2.0以下の酸性廃液、pH12.5以上のアルカリ性廃液等)を生ずる事業所では、資格を有する特別管理産業廃棄物管理者を設置することが義務づけられています。有資格者としては、大学の衛生工学修了後2年以上の実務経験など所定の要件を満たす者のほか、(公財)日本産業廃棄物処理振興センターの講習修了者も同等の知識を有する者と認められています。講習会の詳細は、以下の同センターのホームページをご覧ください(<http://www.jwnet.or.jp/workshop/index.html>)。

「排出物共同回収処理システム」加入申込書

●太枠線内の所定事項をご記入のうえ、支部へ提出下さい。 平成 年 月 日

(申込組合員→支部→本部→回収業者→本部→支部→申込組合員(各保存))

支 部	事業 所名	代表 者名	印				
回 収 所 在 地	(〒 -) メールアドレス	担当者名	TEL ()	回収希望欄 (○を付ける)			
			FAX ()	廃 紙	イン キ 缶	残 肉	廃 液

●廃紙分別区分およびインキ缶、残肉、廃液

(およその月間排出量が分かりましたら、併せてご記入下さい)

[資源物(無料)]

- (1)アート紙、コート紙、上質紙 ()
- (2)色上、感圧紙(ノーカーボン) ()
- (3)雑紙((1)(2)以外) ()
- (4)段ボール ()
- (5)ワンプ ()
- (6)PP貼り(片面) ()
- (7)台紙 ()

[産業廃棄物(有料)]

- (8) インキ缶 ()
- (9) 残肉 ()
- (10) 廃液
 - ①特管引火性廃油 ()
 - ②産廃廃油 ()
 - ③廃アルカリ・廃酸 ()

<p>支部承認</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>() 支部</p> <p>支部長名</p> <p align="right">印</p>

<p>本部受付印</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>東京都印刷工業組合</p>
--

システム加入および条件確定通知

_____ 御中

回収場所: _____

廃紙: 回収日 _____ 収集業者名 _____ その他条件 _____

インキ缶: 回収日 _____ 収集業者名 _____ その他条件 _____

残肉: 回収日 _____ 収集業者名 _____ その他条件 _____

廃液: 回収日 _____ 収集業者名 _____ その他条件 _____

申込組合員と協議のうえ、上記決定致しました。

収集運搬・処分業者受付 _____ 印